

IPO銘柄 みらいワークス (6563・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6563	100株	公募: 17.00万株 売出: 4.40万株 (OA2.56万株)	1,700円~1,840円 (21.3倍)	SBI証券



プロフェッショナル人材向けサービス事業を展開

■ 事業内容

フリーランスで活躍するプロフェッショナル人材向けサービス事業を手掛ける。プロフェッショナル人材に対してはスキルやキャリア形成に沿った案件を通じ、独立プロフェッショナルとして活躍できる環境を提供。人材不足などの課題を抱える企業にプロフェッショナル人材による課題解決を提案している。顧客企業が業務委託契約を締結し、同社はその業務を同社に登録しているプロフェッショナル人材へ再委託する。8月現在の登録者数は5,700名。有期雇用の人材派遣、有料職業紹介サービスとして正規雇用の採用支援も行う。対象となっている市場は、ビジネスコンサルティング、ITコンサルティングなど。プロフェッショナル人材向けサービス事業の単業態。

■ 特徴

日本では現在、企業に雇用されず、仕事の自由度を求めるフリーランスの人材が増えているが、こうした生き方には収入の不安定さといったリスクが伴う。同社はその不安を取り除き、独立プロフェッショナルという「新しい働き方」を実現するプラットフォームの構築を図っている。

アナリストコメント

■ 定量分析

18年9月期の非連結経常利益は前期比22.8%増の1億5,300万円と予想する。企業業績の好調を背景にIT投資が旺盛で、プロフェッショナル人材向けサービスの需要も高まっている。プロフェッショナル人材の登録数も着実に増加している。

■ 定性分析

「働き方改革」で注目されるフリーランス向けのマッチングビジネスを手掛けており、物色テーマに乗った人気化が読まれる。IPOマーケットのラッシュ時に上場する案件ではあるが、偶然にも19日は同社の上場であり、投資家の注目が集まりやすくなっている。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は4億円程度。軽量感が非常に強い規模で、ベンチャーキャピタル保有株もないため、需給状況は非常に締まっている。IPOラッシュの中でも単独上場となっているため資金が集中し、売買成立に時間がかかりそうだ。(小泉健太)

■ 類似企業

みらいワークス(6563・マザーズ)	予想PER21.3倍 (仮条件上限)
ウォンテッドリー(3991・マザーズ)	予想PER104.2倍
アトラエ(6194・マザーズ)	予想PER60.6倍

■ 引受証券

SBI証券、みずほ証券、松井証券、マネックス証券、藍澤証券、岩井コスモ証券、SMBCフレンド証券、岡三証券、極東証券、東洋証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
16年9月期(実績)	1,705	10.5	61	黒転	44	5.6倍	44.1	—
17年9月期(実績)	2,273	33.3	125	2.0倍	85	92.9	85.8	—
18年9月期(会社予想)	3,000	31.9	153	22.8	98	14.2	86.5	—

※ 16年3月と17年11月に株式分割(1株→100株、1株→50株)を実施。16年9月期と17年9月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
15年9月期	200	455	65	20	65.9	14.5	12.6
16年9月期	20,000	531	109	20	110.0	20.7	50.1

※ 15年9月期および16年9月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	岡本 祥治	740,000	63.86
2	佐藤 卓也	220,000	18.99
3	MAM	30,000	2.59
4	稲津 暢	15,000	1.29
4	品川 広志	15,000	1.29
6	インフキュリオン・グループ	10,000	0.86
6	西村 裕二	10,000	0.86
8	丸山 和美	5,000	0.43
8	古沢 宏延	5,000	0.43
8	インスパイア リミテッド	5,000	0.43
8	三木 浩	5,000	0.43
8	武永 修一	5,000	0.43
8	IGNiTE PARTNERS	5,000	0.43
8	倉森 和幸	5,000	0.43
8	MIDベンチャーキャピタル	5,000	0.43
8	松永 祐	5,000	0.43
8	渡邊 良司	5,000	0.43

経営陣

役職	氏名
代表取締役(社長)	岡本 祥治
取締役(第二営業部長)	松永 祐
取締役(第一営業部長兼Engagement部長)	渡邊 良司
取締役(管理部長)	芦田 克宣
取締役	中田 康雄
取締役	三木 浩
常勤監査役	武藤 一郎
監査役	品川 広志
監査役	本行 隆之

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。